



2026年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2026年4月28日

上場会社名 株式会社Aiming 上場取引所 東
 コード番号 3911 URL <http://aiming-inc.com/ja>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 椎葉忠志
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部 (氏名) 田村紀貴 (TEL) 03(6672)6159
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年12月期第1四半期の連結業績(2026年1月1日~2026年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年12月期第1四半期	3,249	△37.1	241	△82.2	191	△61.9	164	△54.7
2025年12月期第1四半期	5,168	12.2	1,352	—	503	—	362	—

(注) 包括利益 2026年12月期第1四半期 153百万円(△64.0%) 2025年12月期第1四半期 426百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年12月期第1四半期	3.51	—
2025年12月期第1四半期	7.75	7.75

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年12月期第1四半期	9,089	7,024	77.5
2025年12月期	9,205	6,896	74.7

(参考) 自己資本 2026年12月期第1四半期 7,040百万円 2025年12月期 6,876百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年12月期	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
2026年12月期	0.00	—	—	—	—
2026年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2026年12月期の配当予想額は未定であるため、記載しておりません。

3. 2026年12月期の連結業績予想(2026年1月1日~2026年12月31日)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
第2四半期(累計)	6,745	△25.0	327	△82.2	157	△85.9	109	△86.8
								2.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 当社は、スマートフォンを中心としたオンラインゲーム事業を展開しており、短期的な変化が激しいことなどから、実績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期ごとの決算短信発表時に翌四半期の業績見通しを公表させていただきます。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年12月期 1 Q	46,705,300株	2025年12月期	46,705,300株
② 期末自己株式数	2026年12月期 1 Q	37,100株	2025年12月期	37,100株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年12月期 1 Q	46,668,200株	2025年12月期 1 Q	46,680,031株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(セグメント情報等)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する説明

業績の状況

当社グループは、「世界中にAimingのファンを」をミッションに掲げ、スマートフォンをはじめとした基本無料の「オンラインゲーム事業」を主たる業務としております。

国内のスマートフォン向けオンラインゲーム市場は、2024年度は1兆7,482億円となり、2026年度には1兆7,550億円になると予測(※)されており、安定した市場規模を維持しております。その一方、アニメやゲームなどの知名度の高いIP(Intellectual Propertyの略)を題材としたタイトルや、品質の高い海外企業のゲームが国内でサービスを開始するケースも多く、競争は激化しております。また、国内外の品質の高いゲームが市場に投入されることで、ユーザーの求めるゲーム品質の水準が高まっていることから、ゲームの開発期間は長期化し、開発費用も高騰しております。

このような状況の中、当社グループはオンラインゲーム事業のさらなる成長及びシェアの拡大を目指し、サービス中タイトルの拡充と開発中タイトルの準備を進めてまいりました。

サービス中タイトルにつきましては、株式会社スクウェア・エニックスとの共同開発タイトル『ドラゴンクエストタクト』は、5.5周年イベントや新キャラクターの追加等を通じて収益に寄与しました。これに加え、『陰の実力者になりたくて! マスターオブガーデン』は、季節イベントや新キャラクターの追加を通じてアクティブユーザー数と課金ユーザー数の維持に努めました。『2.5次元の誘惑(リリサ) 天使たちのステージ』『銀河英雄伝説 Die Neue Saga』『WIND BREAKER 不良たちの英雄譚』につきましても、各種イベントや新キャラクターの追加を実施し、収益を着実に積み上げております。『剣と魔法のログレス いにしえの女神』については、運営期間の長期化に伴うKPIの自然な低下は見られるものの、引き続き堅実な利益水準を維持しております。また、オンラインゲーム制作/運営受託サービスについても一定の売上があり、当社の安定的な収益基盤を支えています。

開発中タイトルにつきましては、『テレビ朝日との共同制作 実写恋愛シミュレーションゲーム』を2026年3月4日に配信いたしました。また、翌四半期以降に配信を予定しているタイトルの準備と品質の向上に努めました。

今後ますます激化することが予想される市場競争に対し、IP取得によるユーザー訴求力の向上や共同事業などによる適切なビジネススキームの確立に取り組んでまいります。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は3,249百万円(前年同期比37.1%減)、営業利益は241百万円(前年同期比82.2%減)、経常利益は191百万円(前年同期比61.9%減)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は164百万円(前年同期比54.7%減)となりました。

(※) 出典:『ファミ通ゲーム白書2025』株式会社角川アスキー総合研究所

(2) 財政状態に関する説明

財政状態の分析

資産につきましては、前連結会計年度末に比べ116百万円減少し、9,089百万円となりました。これは主として、現金及び預金の増加237百万円があったものの、売掛金及び契約資産の減少135百万円、前払費用の減少107百万円、関係会社株式の減少81百万円によるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ243百万円減少し、2,065百万円となりました。これは主として、短期借入金の増加175百万円があったものの、未払法人税等の減少168百万円、未払消費税等の減少97百万円、契約負債の減少87百万円によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ127百万円増加し、7,024百万円となりました。これは主として、非支配株主持分の減少36百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上による利益剰余金の増加164百万円によるものであります。

事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結累計期間において、当社グループが対処すべき課題について重要な変更はありません。

研究開発活動

当第1四半期連結累計期間における当社グループの研究開発活動の金額は、289百万円であります。なお、当第1四半期連結累計期間における研究開発活動の状況の重要な変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2026年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,498,628	5,736,594
売掛金及び契約資産	1,397,330	1,261,491
商品及び製品	8,291	9,065
仕掛品	73,375	75,754
コンテンツ	—	4,786
貯蔵品	101	82
前払費用	282,881	175,660
未収入金	525,291	478,420
その他	21,750	88,520
流動資産合計	7,807,650	7,830,376
固定資産		
有形固定資産	336,660	316,627
無形固定資産	2,954	2,685
投資その他の資産		
関係会社株式	426,691	344,854
関係会社出資金	26,171	14,632
長期前払費用	18,786	11,768
繰延税金資産	34,973	28,812
敷金及び保証金	551,610	539,710
投資その他の資産合計	1,058,235	939,778
固定資産合計	1,397,851	1,259,092
資産合計	9,205,501	9,089,468
負債の部		
流動負債		
買掛金	381,839	454,767
短期借入金	100,000	275,001
未払金	554,732	502,437
未払法人税等	215,574	47,231
未払消費税等	243,654	146,041
契約負債	417,548	330,044
賞与引当金	—	28,610
その他	235,100	138,180
流動負債合計	2,148,451	1,922,314
固定負債		
長期末払金	160,589	142,746
固定負債合計	160,589	142,746
負債合計	2,309,040	2,065,060
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,407,917	3,407,917
資本剰余金	3,397,917	3,397,917
利益剰余金	70,311	234,453
株主資本合計	6,876,147	7,040,288
非支配株主持分	20,313	△15,880
純資産合計	6,896,460	7,024,408
負債純資産合計	9,205,501	9,089,468

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自2025年1月1日 至2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自2026年1月1日 至2026年3月31日)
売上高	5,168,915	3,249,035
売上原価	1,649,508	1,491,088
売上総利益	3,519,407	1,757,947
販売費及び一般管理費	2,167,142	1,516,910
営業利益	1,352,264	241,037
営業外収益		
受取利息	1,394	5,671
受取手数料	349	356
受取分配金	104,015	36,500
補助金収入	—	11
その他	1,262	5,679
営業外収益合計	107,022	48,218
営業外費用		
支払利息	17	376
為替差損	14,913	5,569
持分法による投資損失	938,487	91,087
その他	2,238	384
営業外費用合計	955,656	97,418
経常利益	503,629	191,837
特別利益		
固定資産売却益	4	12
特別利益合計	4	12
税金等調整前四半期純利益	503,634	191,849
法人税、住民税及び事業税	65,401	32,305
法人税等調整額	11,630	6,160
法人税等合計	77,032	38,466
四半期純利益	426,602	153,383
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	64,539	△10,758
親会社株主に帰属する四半期純利益	362,062	164,141

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
四半期純利益	426,602	153,383
四半期包括利益	426,602	153,383
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	362,062	164,141
非支配株主に係る四半期包括利益	64,539	△10,758

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、オンラインゲーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2026年1月1日 至 2026年3月31日)
減価償却費	16,713千円	22,335千円

(重要な後発事象)

株式会社Betimoへの追加出資

当社は、2026年4月14日付の取締役会において、持分法適用会社である株式会社Betimoに対する追加出資を決議いたしました。なお、当社における株式会社Betimoに対する出資比率は42.85%から変更ありません。

1. 株式会社Betimoへの追加出資の目的

株式会社Betimoにおけるマーケティング活動の更なる強化、及びアプリ機能の拡充を図ることで、同社の企業価値向上を加速させることが、結果として当社のグループ利益の最大化に資すると判断したため。

2. 出資の概要

(1) 引受株式数	5,220株
(2) 払込金額	261,000千円

3. 会社概要

(1) 名称	株式会社Betimo	
(2) 所在地	東京都渋谷区千駄ヶ谷五丁目31番11号 住友不動産新宿南口ビル5階	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 篠田 荘太郎	
(4) 事業内容	公営競技に関する投票券のインターネット販売、払い戻し、情報提供サービスの運営	
(5) 資本金	1,281,000千円（出資後予定1,890,000千円）	
(6) 設立年月日	2023年12月8日	
(7) 大株主及び持ち株比率	株式会社イースト・グループ・ホールディングス 57.15% 株式会社Aiming 42.85% (変更なし)	
(8) 当社との関係	資本関係	当社は当該会社の発行済株式の10,980株（42.85%）を保有しております。また、当該会社は当社の持分法適用関連会社です。
	人的関係	当社の代表取締役社長である椎葉忠志、及び当社取締役である萩原和之が当該会社の取締役就任しております。また、当社取締役である田村紀貴が当該会社の監査役に就任しております。
	取引関係	当社は当該会社より競輪投票ポータルアプリの開発を受託しております。

4. 日程

出資決議日 2026年4月14日
 契約締結日 2026年4月28日
 払込完了日 2026年4月28日